

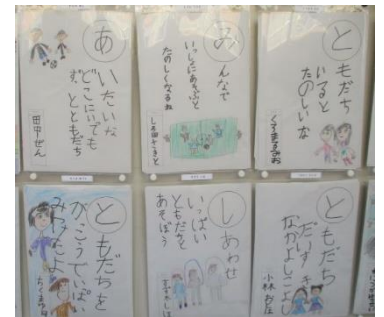
## 桜台小学校人権週間の取組紹介

1月27日～2月7日まで、人権週間でした。それぞれの学年での取組を紹介します。この取組については、8日さくら人権大会で6年生が発表する予定でしたが、大雪のため中止となりました。

### 1年生「人権かるた」

1年生は、友だちと仲良くすることの大切さや、友だちを思いやることの大切さを日頃から考え、学んできました。

冬休みの宿題では、カルタ作りに取り組みました。このことから、家庭でも、人権のことを話題にしてもらう機会を持つことができました。学校では、それぞれが作ったかるたの交流をしました。



自分の考えたカルタを発表したり、友だちの作ったカルタを聞いたりして、自分や友だちを大切にしようという気持ちを高めることができました。

### 2年生「人権すごろく」



2年生は互いを認め合い、友だちと仲良く助け合って活動することを意識して学習を進めてきました。人それぞれ得意なこと、苦手なことが違い、それぞれの良いところをのびしたり、苦手なことを助け合ったりすることの良さについても考えました。また、生活科「あそびランド」では、1年生を楽しませるためにどのような工夫をすればよいかをグループで考え、相手の気持ちを考えることの大切さを知りました。このような活動をもとに、相手も自分も気持ちよくすごすことができるようにという想いを持って人権すごろくに取り組みました。グループに分かれ、自分たちの作ったすごろくをみんなで楽しみ、自分や友だちを大切にしようという気持ちを高めることができました。

### 3年生「とってもいいね、わたしらしさあなたらしさ！」

3年生は「自分らしさ」をテーマにし、「自分の好きなこと、好きなもの」を考え、それを友だちと交流する活動をしました。友だちから自分の好きなこと好きなものが、「それいいよね！」と認めもらえることで、一人ひとりには違いがあり、それは大切な「自分らしさ」であることに気づくことができました。自分のよさを見つけて「いいなと思う自分」について思い浮かばない・気恥ずかしさを感じる子もいたので、絵本からも考える活動を取り入れました。友だちから認めもらえることはとても気持ちがよく、自分を認めることにもつながり、自分を大切にしようという気持ちが高まりました。自分も、家族や友だちなどの周りの人も大切にするためには、自分の性格や能力などをプラスの意味で肯定的に考えたり、感じたりする「自己肯定感」を育てていくことが重要だと考えています。



## 4年生「人権宣言」

4年生は、“すべての人が人間らしく生活できること”



を大切にしたい世の中を目指す  
「世界人権宣言」を学習しました。

30条ある世界人権宣言を学習  
する中で、今の自分たちの生活  
があたりまえではないと実感することができました。あと少し  
で5年生になる4年生。

5年生に向け、人権（なかま）を守るために  
一人ひとりがとるべき行動を宣言しました。



## 5年生「人権標語」

5年生は2学期に道徳や総合を通して、いじめや差別、平和に  
ついて学習しました。同じことでも一人ひとり感じ方や受け取り方  
が違うこと、友だちと接する時には相手のことを考えて行動しなけ  
ればならないことなど多くのことを学びました。また、誰に対しても  
差別をすることや偏見を持つことなく、公正・公平に接すること  
の大切さも学びました。これからもみんなが人とのちがいを認め合  
い、大切にしながら友だちと仲良くしてほしいと思い3学期は人権  
標語に取り組みました。



## 6年生「人権ポスター」

人権ポスターを描くにあたって、まず“人権とは何か”について考えました。人権とは、人が幸  
せに生きる権利であり、だれにも侵されることのない大切なものであるということを話し合いの中  
で確認しました。また、人権が守られていない状況について意見を出し合い、“どんなことを訴え  
たらよいか”を考え、夏休みの課題として人権ポスターの作成に取り組みました。一人ひとりが伝  
えたいメッセージを考えたことで、「個性に関すること」、「人種に関すること」、「子どもに関する  
こと」など、様々な視点から人権について訴えることができました。

